

## 新たな魅力創出發信事業について

新たな魅力創出發信事業プロジェクトとして、体験の里アクティ森を舞台とした、新サービス「ロールプレイングトリップinモリマチ」をスタートした。スタートに先立ち、森町の魅力発信、全国的な知名度向上につなげるため、7月10日東京都代官山にて約30社のメディアを集め、記者発表会を行った。

### 【事業の目的】

- 森町北部の観光拠点施設である森町体験の里アクティ森に、レストラン新メニューやエンターテインメント性を持たせた体験型スマホアプリを利用した企画など新たな魅力を作る。
- 上記企画を「共同通信社」グループ会社のひとつである「株式会社共同通信デジタル」により情報発信を行うことにより、森町の認知度を向上させ、観光交流人口の増加を図るとともに移住促進、インバウンド促進を図る。

### 【地域課題の現状】

- 「遠州の小京都」や「急須でお茶を飲む町」といったテーマを基に町の特産品や産業・観光振興施策を実施している。情報発信については、ホームページやSNS、各種メディア、団体の取材協力等により行っているが、「森町にはいいものがたくさんあるが情報発信が乏しい」といった声を多く聞く。
- 新東名の二つのインターチェンジがあるものの、年間観光入込客数は減少傾向にあり、観光交流人口の増加に向けて新たな視点からの取り組みが必要とされている。

### 【見込まれる効果】

- エンターテインメント性を持ったこれまでにない民間提案による企画の実施と大手通信社の強みを活かした情報発信を行うことにより、森町の認知度の向上や地域活性化、観光誘客、シティプロモーション、移住促進、インバウンド促進、森町体験の里アクティ森の再生など多くの効果が見込まれる。
- 新たな企画に森町の特産品等の要素を取り入れることにより更なる情報発信、産業振興の活性化に繋げることができる。

### 【今後の展開】

- SNS、各種メディアにより森町の情報を継続して発信することで、いっそうの観光交流人口の拡大を目指す。
- 民間提案による新しい企画を森町体験の里アクティ森で、展開することで、森町へのリピーターを増加させる。
- 必要に応じて体験型スマホアプリをバージョンアップし、来場者のニーズにあった機能を追加していくとともに、森町全域への拡大についても研究していく。

## ロールプレイングトリップ in モリマチ 記者発表&懇親パーティ

令和元年7月10日 東京代官山カフェにて



記者発表の様子



各社メディア



記者発表後の取材の様子



アクティ新メニューの披露及  
び森町特産品の紹介

2019年7月11日（木）

静岡県 森町

## 森町体験の里「アクティ森」で新サービス「ロールプレイングトリップ in モリマチ」をスタート AR×なぞきやら×コスプレと掛け合わせた地方創生プロジェクト

静岡県森町（太田康雄町長）は、2019年7月20日（土）から森町の体験型施設「森町体験の里 アクティ森」で、AR×なぞきやら×コスプレを掛け合わせた新サービス「ロールプレイングトリップ in モリマチ」のスタートを発表しました。新サービスは、ARアプリを使用し、森に棲むなぞきやら「コモコモ」とトモダチになるというもの。

森町では「新たな魅力創出発信事業」プロジェクトと名付け、「アクティ森」を起点に、シティプロモーション活動の一環として新サービスをスタートさせ、交流人口の拡大に向け、静岡県内からではなく、首都圏、東京から発信していきます。また、このプロジェクトにはふるさと納税でいただいた寄付金も一部活用させていただいております。

### ARゲーム「体験型ロールプレイングトリップ in モリマチ」ストーリー

遠いとおいむかし、この森には謎の生き物がいたそうじゃ。

“コモコモ”と呼ばれるその生き物は、森に棲む妖精やエルフ、そして人間とも仲良く遊んでいた。

しかし、いつしか人びとはシゴトに追われ、楽しく遊ぶことを忘れてしまい……、

棲みにくくなったコモコモたちは、石があふれる池の中に身を潜めていったと言われておる。

人びとが遊ばなくなってしまったこの森は、今はひっそりじゃ……。

………

ところが、最近“コモコモ”といっしょに遊んだ者がいるという。

「スマホ」という現代の鏡をアソビゴコロで覗くと、その姿が見えるらしいのじゃ！

アソビに満ちたユーモアの森に戻すため、日本中にいる遊者（ゆうしゃ）のアソビゴコロをもって、

森で“コモコモ”を探し出して欲しい！

………

この物語はユーモアです。森町にこのような言い伝えはありません。

忙しい現代人が忘れかけている、誰もが子どもの頃に持っていた“アソビゴコロ”を少しでも感じてもらいたく、企画しました。私たちのユーモアの森で、非日常体験を楽しんでいただければ幸いです。

（森町長 太田康雄）

#### <新サービス概要>

サービススタート日時：2019年7月20日（土）9:00～

#### 1）なぞきやら“コモコモ”

むかし森に棲んでいたとされる謎の生き物。モチーフは「雪男・山男」。

森町の菰張山（こもはりやま）に棲んでいたと伝えられる。





## 2) コモコモとトモダチになるARゲーム (スマホスタンプラリー)

アクティ森敷地内でスマホアプリをかざすとコモコモが出現！ コモコモが棲んでいそうな地点を、地図を見ながら散策。スマホレンタル可。



## 3) カジュアルコスプレすると、たくさんのコモコモに会える

アソビゴコロでカジュアルコスプレ (レンタル/有料) し、コスチュームのある部分をスマホでかざすと、コモコモが出現！

## 4) 妖精が作ったスペシャルメニュー

新メニュー5品を「森のレストラン かわせみ」にて提供。コモコモとトモダチの妖精が作ったとされるレシピ。

- ・おむすびこもこも (コモコモの卵のごちそうおにぎり)
- ・カラフルタコスプレート (森町産の食材を使った4色のタコス)
- ・コモコモキャンディフロスシェイク (アイスシェイク+綿あめ)
- ・煎茶タピオカラテ (森町産煎茶を使用したタピオカラテ)
- ・とうもろこしジュース (ピンク色のヘルシージュース)

森の妖精の、  
ごちそうおにぎり



おむすびこもこも ¥500

ほろ辛い緑茶ごはんに、生ハム・クリームチーズ、やさしい甘みのとうもろこしオムライス。コモコモの卵みたいなのは妖精さんのアソビゴコロかな。

カラフルタコスプレート  
¥1,000

煎茶・ピーズ・竹炭・コーンで彩った手作りトルティーヤ、いろんな味のタコスをつくって味わって。

森町のめぐみを包む、  
カラフルタコス



森の妖精キッチン  
スペシャルメニュー

ふんわり  
×  
ひんやり



コモコモ  
キャンディフロス  
シェイク ¥600

モコモコ(コモコモ?)なふんわりわたあめがのっている。見ためも食感もポップなアイスシェイク。

煎茶が香る  
スイーツドリンク  
¥500

タピオカラテを作っていたら、うっかり煎茶をこぼしちゃったそうです。

煎茶タピオカラテ



とうもろこし  
ジュース ¥500

見ためと味のギャップがたまのいいカラダにやさしいドリンク。とうもろこしにミルク、バナナ。ピンクの正体は……ピーズでした。

ヘルシーなおなかも満足



## 5) コモコモが消えた中庭石像

アソビゴコロが無くなった森から、コモコモが消えたとされる石の池。願いが叶うスポットとして設置。



## 6) コモコモとトモダチになると遊者のメダルを贈呈

トモダチになった(集めた)コモコモの数により、森町茶などの景品を贈呈。たくさん集めた遊者にはオリジナルメダルを。景品は、紙製コースター やー煎茶パック、遊者のメダル（木製コースター）など。



### <会場>

森町体験の里 アクティ森

〒437-0204 静岡県周智郡森町問詰1115-1

TEL : 0538-85-0115

<http://actymori.jp/>



### <本件に対するお問い合わせ先>

森町役場 産業課 商工観光係：福島

TEL : 0538-85-6319 / FAX : 0538-85-5259

E-Mail : [kanko@town.shizuoka-mori.lg.jp](mailto:kanko@town.shizuoka-mori.lg.jp)

〒437-0293 静岡県周智郡森町森2101-1

株式会社アクティ森 総務課：高橋、中山

TEL : 0538-85-0115 / FAX : 0538-85-0117

E-Mail : [info@actymori.jp](mailto:info@actymori.jp)

〒437-0204 静岡県周智郡森町問詰1115-1

オフィシャル画像データは、こちらよりダウンロードの上ご使用ください。

<http://bit.ly/2xCV37D>